

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成23年3月31日
【会社名】	日本システム技術株式会社
【英訳名】	Japan System Techniques Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 平林 武昭
【本店の所在の場所】	大阪市北区中之島二丁目2番7号
【電話番号】	06(4560)1000(代)
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員財務部長 大門 紀章
【最寄りの連絡場所】	大阪市北区中之島二丁目2番7号
【電話番号】	06(4560)1000(代)
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員財務部長 大門 紀章
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	新株予約権証券 (行使価額修正条項付新株予約権付社債券等)
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 1,010,000円 新株予約権証券の発行価額の総額に新株予約権の行使に際して 払込むべき金額の合計額を合算した金額 593,010,000円 (注) 新株予約権の行使に際して払込むべき金額の合計額 は、当初行使価額で全ての新株予約権が行使されたと 仮定した場合の金額であります。但し、行使価額が修正 又は調整された場合には、新株予約権の行使に際して 払込むべき金額の合計額は増加又は減少いたします。 さらに、新株予約権の権利行使期間内に行使が行われ ない場合又は当社が取得した新株予約権を消却した場 合には、新株予約権の行使に際して払込むべき金額の 合計額は減少いたします。
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成23年3月23日付けで提出いたしました有価証券届出書の記載内容の一部、併せて添付書類の訂正を行うため、本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

2 新規発行による手取金の使途

(2) 手取金の使途

(添付書類)

取締役会議事録

3【訂正箇所】

訂正箇所は__線で示しております。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

2【新規発行による手取金の使途】

(2)【手取金の使途】

(訂正前)

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
診療報酬明細書の自動点検システム「JMICS」(ジェイミクス/JAST Medical Insurance Checking Systemの略)及び関連サービスに係る研究開発資金	250	平成23年4月～平成25年4月
戦略的大学経営システム「GAKUEN」シリーズの新製品並びに関連サービスの開発に係る研究開発資金	100	平成23年4月～平成25年4月
金融・公共系分野を中心とした新規ビジネス創成に向けた研究開発資金	232	平成23年4月～平成26年4月
合計	582	

- (注) 1. 調達した資金は、支出するまでの期間、当社の取引先銀行の普通預金口座にて別途保管する予定です。
 2. 差引手取概算額が上記合計額582百万円を下回った場合、上表記載の順序に従い資金を充当する予定です。
 3. なお、上記合計額582百万円と差引手取概算額の差額については、随時手元資金や銀行借入等で対応する予定です。

(訂正後)

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
診療報酬明細書の自動点検システム「JMICS」(ジェイミクス/JAST Medical Insurance Checking Systemの略)及び関連サービスに係る研究開発資金	250	平成23年4月～平成25年4月
戦略的大学経営システム「GAKUEN」シリーズの新製品並びに関連サービスの開発に係る研究開発資金	100	平成23年4月～平成25年4月
金融・公共系分野を中心とした新規ビジネス創成に向けた研究開発資金	232	平成23年4月～平成26年4月
合計	582	

- (注) 1. 調達した資金は、支出するまでの期間、当社の取引先銀行の普通預金口座にて別途保管する予定です。
 2. 差引手取概算額が上記合計額582百万円を下回った場合、上表記載の順序に従い資金を充当する予定です。なお、その場合、上記合計額と差引手取概算額の差額については、随時手元資金や銀行借入等で対応する予定です。

(添付書類)

取締役会議事録

(訂正前)

<前略>

上記の議事の内容を明確にするため、本議事録を作成し、出席取締役は全員記名押印する。

<後略>

(訂正後)

<前略>

上記の議事の内容を明確にするため、本議事録を作成し、出席取締役及び監査役は全員記名押印する。

<後略>